

血液凝固阻止剤（ワーファリン）の飲み方

ワーファリンとは...この薬は血を固まりにくくし、血栓ができるのを抑える薬です。



薬の飲み方

病院で定期的に検査をして下さい。

病気の症状や状態などから必要な薬の量を決めます。
特に変わり無くても、定期的に診察・検査を受けて下さい。

飲み忘れをしないようにして下さい。

先生から言われた通りの薬の量を飲んで下さい。

薬を飲み忘れた場合

飲み忘れても忘れた分は飲まずに1回分の量を飲んで下さい。

絶対に飲み忘れた分をまとめては飲まないで下さい。飲み過ぎると出血を起こしたりします。
急に服用を中止すると血栓が出来る場合があります。

次のことをするときには必ず主治医に相談して下さい。

手術や歯を抜くなど出血する可能性のある手術や歯科治療を受ける場合。

風邪薬、痛み止め、胃薬を薬局で買い内服する場合。

ワーファリンを飲んでいる時に他の薬を飲んだり、今一緒に飲んでいる薬を止める時

薬の保管は明るい所を避けて下さい。

ワーファリンは強い光に長時間当てると、効き目が弱くなります。

保管には蓋付きの空き缶などに入れておく様にしましょう。

子供が間違っって口にしないように注意して下さい。

他院や他科を受診したり薬局で薬を購入する時は、ワーファリンを飲んでいる事を伝えて下さい。



日常生活での注意

出血をしないように気をつけて下さい。

納豆や青汁、クロレラは食べないで下さい。

納豆や青汁、クロレラにはこの薬の働きを弱めるビタミンKが多く含まれています。

納豆の場合、納豆菌が腸内でビタミンKを生産し薬の働きを弱めたり全く効かなくなる事がある。

緑黄色野菜や海藻類は一時的に大量摂取しないで下さい。

緑黄色野菜を全く摂らない事は栄養上良くないので、毎日一定量を摂るようにし、一時的に過食するような事は避けて下さい。

アルコールは飲みすぎないようにして下さい。

身体の異常を感じたらすぐに先生に診てもらって下さい。

歯茎からの出血や血尿、血便、皮下出血など

ワーファリンを飲んでいる時は妊娠を避けて下さい。

もし妊娠を希望される時は必ず事前に先生に相談して下さい。

